

野生化した猫の「殺処分ゼロ」を目指す無料の不妊手術病院が奄美大島にオープンへ

Text by 後藤みき

f 37 t 23 ♥ 24 B! 0



出典：公益財団法人どうぶつ基金 リリース

公益財団法人どうぶつ基金（本部・兵庫県芦屋市）が8月15日、鹿児島県奄美市に、殺処分ゼロを目指して無料で不妊手術を行うボランティア病院「あまみのさくらねこ病院」をオープンします。

ノネコ管理計画を受けて

奄美市のある奄美大島では、環境省と地元5市町村が7月17日から、アマミノクロウサギなどの希少動物を捕食するという理由で、野生化した猫「ノネコ」を駆除する「ノネコ管理計画」に基づき、10年間で3000頭を目安に捕獲を始めました。

どうぶつ基金の発表によると、現在のノネコの棲息数は600～1000頭ほどですが、環境省は今後10年で、人の生活圏に棲むノラ猫約1万頭が森に入って「ノネコ」になることで、駆除対象は計3000頭ほどに及ぶと試算しています。



出典元：公益財団法人どうぶつ基金プレスリリース

ボランティア病院「あまみのさくらねこ病院」オープン

どうぶつ基金では、ノネコの発生源である1万頭のノラ猫の繁殖を止めなければ、殺処分が限りなく続くことになると予想。徹底した不妊手術を短期間にすることで、殺処分も大幅に減らすことができるとしています。

ノネコの発生源を断ち、殺処分ゼロを目指すため、島内で「あまみのさくらねこ病院」でノラ猫を捕獲して不妊手術を実施することにしました。また、ワクチン接種、ノミ・ダニの駆除も無料で行います。

「ノネコ管理計画」でも2018年度に790頭の不妊手術を予定しており、少しでも役立ちたいという思いもあるそうです。



行うボランティア病院の仲間を募集します。



8月15日OPEN

お問い合わせ
TEL 0797-57-1215
goo.gl/6We4SE

公益財団法人 どうぶつ基金

あまみゆさくらねこ病院

猫の不妊手術

無料



「あまみのさくらねこ病院」／公益財団法人どうぶつ基金

術後は、手術済みの印として耳先を桜の花びらのようにV字にカットし「さくら耳」にされたノラ猫は、元の場所に戻されます。

どうぶつ基金は、[公式サイト](#)にてさくらねこの不妊手術のための寄付やボランティアを募っています。